



開催日	令和6年8月24日(土)	行政区	新幸谷	参加人数	9名
時間	午前9時30分～10時20分	関係機関	五霞土地改良区、茨城むつみ農協五霞支店、 農地中間管理機構		
当日出た意見	・地域には若者を始め、担い手がない状況。 ・賦課金や固定資産税の支払などを考えると、貸すのではなく、売るというのも選択肢になっている。 ・区域指定にかかっているエリアは、農地を宅地にしていく方向でよいと思う。 ・機械が壊れても、身体は動く人もいる。その際に担い手の作業補助等で活用してもらうのもよいのではないか。 ・個人の担い手に集約していくのは限界があるのでは無いか。法人農家へのサポートを町としても行ってもらいたい。 ・農地の使い方について、短期中期長期のそれぞれのスパンで考える必要がある。 ・法人や拡大意向の担い手へ少しずつ集めるのが良いのではないか。				
当日の様子					